

国際消防救助隊【第6期生】訓練 参加報告書

埼玉県南西部消防本部より訓練への参加および実演を依頼されました。



6mX6m連結5mX5m

実施日 : 平成24年12月13日(木)

実施場所 : 埼玉県南西部消防本部・新座消防署訓練場

参加者 : 国際消防救助隊員

埼玉県南西部消防本部消防職員

日本救助犬協会・災害救助犬

訓練概要

「ニュージーランド国クライストチャーチ」近郊で非常に強い地震発生。
現地政府からの要請に伴い、日本政府は国際消防隊員の派遣を決定。
当番消防本部に該当する埼玉県南西部消防本部は、隊員5名の派遣を決定する。
防火造建物が地震により崩壊し、要救助者1名がいるとの情報で国際緊急援助隊救助チームに活動要請された。

という想定で、国際消防隊員をメインとした救助訓練が実施され、「X-GLOO」が訓練現場に設営された。
埼玉県南西部消防本部の消防隊員や国際消防隊員、日本救助犬協会の方々からは、「XGLOO」の軽さとコンパクトなパッケージに関心が寄せられ、従来のイージーアップテントやかまぼこ型のエアーステントと比較した時の「X-GLOO」の機動力が評価されました。

レイアウトは6mX6m連結5mX5mの2張り。

国際消防救助隊

(こくさいしやうほうきゆしよたい、International Rescue Team of Japan Fire—Service : IRT—JF)

海外で大規模災害が発生した際に[消防庁](#)など政府の要請により各都道府県の国際消防救助隊登録[消防本部](#)の救助隊から編成され国際緊急援助隊救助チーム(消防庁、警察庁、海上保安庁)の一員として被災地に派遣され救助活動を行う部隊である。



訓練写真

